

音像の調整

音像調整の基本

■ ステレオエンハンサーによるステレオ感の増強

- ✓ 音圧アップによる定位バランスの崩れを修正
- ✓ ステレオ感を増強して広がりのあるサウンドに
- ✓ かけすぎると位相ずれを起こすので注意

■ M/S処理によるMid & Side成分の調整

- ✓ Mid(センター定位)とSide(左右低域)を分離し個別にエフェクト適用
- ✓ センターに定位する主要なパートへの影響を抑えつつ、サイド成分だけを調整して全体の質感を調整したい場合などに便利

音像処理の設定例①:ステレオ感の増強

シンプルにステレオエンハンサーを使って左右の広がりを増強。



音像処理の設定例②: M/S処理

M/S処理を使うことで、Mid成分とSide成分それぞれに個別のエフェクトを設定可能。
Mid成分には軽めに、Side成分には強めにコンプをかけて、サウンドの全体の密度をアップ。

